

2024 マリンアンバサダーのご紹介

マリン業界の広報大使として、マリンレジャーの楽しさ・魅力を広く世の中へ発信する役を担う。
一般社団法人 日本マリン事業協会が2019年より制度を創設。

ありま

かな

有馬 佳奈



2024 ミス日本「海の日」

島国日本に欠かせない海の恵みに感謝し、海洋業界への理解と関心を高める役割を担います。7月の海の日を中心に、海洋関連イベントや安全啓発のシンボルとしても活動します。

※1996年より創設

人物紹介

鹿児島県育ちのエンジニアを目指す東大生です。幼少は鹿児島が誇る日本三大砂丘の吹上浜で、漁や潮干狩りにも参加。小中学生では砂像コンテストに出場もするなど、海は身近な存在です。

飛行機はどうして空を飛ぶのか?素朴な疑問から航空関係の学問に熱中。高校ではリブレット構造の研究に打ち込み、ケンブリッジ大学で発表することも。そして東京大学工学部航空宇宙工学科への進学を果たします。いまではドローンの製作を行えるほどの学生エンジニアです。2023年9月にはアメリカでの模擬人工衛星の世界大会「ARLISS」に学部メンバーとともに出場。大気圏を目指し、電装面の班長として回路製作に取り組みました。

趣味は将棋。高校時代に鹿児島県代表として全国大会出場も経験しました。得意な戦法は飯島流引き角戦法。発案者の飯島八段から贈られた扇子と本は宝物です。

理系を目指す女性達を励ます存在になり、そう遠くない将来に、誰もが飛行機を気軽に利用し、誰もが気軽に宇宙旅行ができる社会のために、航空宇宙工学の研究者を目指します。

生年月日	2001年10月26日生まれ (22歳)
出身地	鹿児島県鹿児島市
職業	東京大学前期教養学部理科一類2年
特技	ドローンの電装技術
趣味	将棋/ピアノ/クラリネット
将来の希望	航空機技術の発展に貢献し、遠い世界や宇宙を身近に感じたい
座右の銘	長い目で見れば人生に無駄はない。経験が本物の私をつくる。